

(様式 2 - 1)

令和 4 年度～令和 8 年度 社会福祉法人秀楽会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 秀楽会		法人番号	1 1 4 0 0 0 5 0 0 6 0 0 3				
法人代表者氏名	理 事 長 村 岡 亨 祐							
法人の主たる所在地	兵庫県三木市別所町興治 1 5 8 8 番地							
連絡先	0 7 9 4 - 8 3 - 6 7 6 7							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 4 年 6 月 1 0 日							
評議員会の承認年月日	令和 4 年 6 月 1 7 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和3年度 未現在)	1か年度目 (令和4年度 未現在)	2か年度目 (令和5年度 未現在)	3か年度目 (令和6年度 未現在)	4か年度目 (令和7年度 未現在)	5か年度目 (令和8年度 未現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	778,700	734,670	662,580	537,370	358,000	223,570		223,570
うち社会福祉 充実事業費 (単位：千円)		▲44,030	▲72,090	▲125,210	▲179,370	▲134,430	▲555,130	
本計画の対象期間	令和 4 年 8 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・ 新規の別	事業概要	施設整備 の有無	事業費
1か年 度目	特養等職員 体制充実事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	16,300 千円
	特養等施設 整備事業	社会福祉 事業	既存	利用者の日常生活の快適性、利便性、の向上を図るため、施設・設備の整備・改修などを行う。	有	27,000 千円

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
	サ付住宅職員体制充実事業	その他の公益事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	730 千円
	小計					
2か年度目	特養等職員体制充実事業	社会福祉事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	24,360 千円
	特養等施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日常生活の快適性、利便性、の向上を図るため、施設・設備の整備・改修などを行う。	有	39,000 千円
	サ付住宅職員体制充実事業	その他の公益事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	8,730 千円
	小計					
3か年度目	特養等職員体制充実事業	社会福祉事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	32,420 千円
	特養等施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日常生活の快適性、利便性、の向上を図るため、施設・設備の整備・改修などを行う。	有	84,000 千円
	サ付住宅職員体制充実事業	その他の公益事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	8,790 千円
	小計					
4か年度目	特養等職員体制充実事業	社会福祉事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	40,480 千円
	特養等施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日常生活の快適性、利便性、の向上を図るため、施設・設備の整備・改修などを行う。	有	130,100 千円
	サ付住宅職員体制充実事業	その他の公益事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	8,790 千円
	小計					

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
5か年度目	特養等職員体制充実事業	社会福祉事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	48,540 千円
	特養等施設整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日常生活の快適性、利便性、の向上を図るため、施設・設備の整備・改修などを行う。	有	77,100 千円
	サ付住宅職員体制充実事業	その他の公益事業	既存	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修受講の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	無	8,790 千円
	小計					
合 計						555,130 千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対するサービスの充実を図るために、職員の資質の向上に向けた研修等の機会の拡充、資格取得の支援、業務の負担軽減とサービス向上に向けた職員の増員などを行うこととした。 ・利用者の利便性、生活環境の向上及び安全性の確保を図るために、施設・設備の整備・改修を行うこととした。
② 地域公益事業	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の職員数等を勘案した結果、①の社会福祉事業のほか、定款上公益事業に分類される既設のサービス付き高齢者向け住宅事業（③「①及び②以外の公益事業」）を優先して行うこととしたため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	<p>平成28年に開設したサービス付き高齢者向け住宅について、利用者に対するサービスの充実を図るために、職員の資質の向上に向けた研修等の機会の拡充、資格取得の支援、業務の負担軽減とサービス向上に向けた職員の増員などを行うこととした。</p>

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
特養等 職員体制 充実事業	計画の実施期間に おける事業費合計	16,300 千円	24,360 千円	32,420 千円	40,480 千円	48,540 千円	162,100 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	16,300 千円	24,360 千円	32,420 千円	40,480 千円	48,540 千円	162,100 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
特養等施設 整備事業	計画の実施期間に おける事業費合計	27,000 千円	39,000 千円	84,000 千円	130,100 千円	77,100 千円	357,200 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	27,000 千円	39,000 千円	84,000 千円	130,100 千円	77,100 千円	357,200 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
サ付住宅 職員体制 充実事業	計画の実施期間に おける事業費合計	730 千円	8,730 千円	8,790 千円	8,790 千円	8,790 千円	35,830 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	730 千円	8,730 千円	8,790 千円	8,790 千円	8,790 千円	35,830 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	特養等職員体制充実事業	
主な対象者	「特別養護老人ホームしゅうらく苑（ショートステイ含む。）」及び「しゅうらく苑デイサービスセンター」に勤務する職員	
想定される対象者数	約90人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年8月1日～令和9年3月31日	
事業内容	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員10人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員20人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員で構成する業務関連委員会が主催する研修等への外部講師招聘 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用
	2か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員10人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員20人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員で構成する業務関連委員会が主催する研修等への外部講師招聘 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用
	3か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員10人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員20人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員で構成する業務関連委員会が主催する研修等への外部講師招聘 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用
	4か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員10人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員20人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員で構成する業務関連委員会が主催する研修等への外部講師招聘 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用
	5か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員10人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員20人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員で構成する業務関連委員会が主催する研修等への外部講師招聘 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用

事業費積算 (概算)	・資格取得助成 : 200千円×10人×5年 = 10,000千円
	・研修受講助成 : 30千円×20人×5年 = 3,000千円
	・講師招聘 : 100千円×3回×5年 = 1,500千円
	・職員処遇改善 : 60千円×(90+91+92+93+94)人 = 27,600千円
	・新規職員採用 : 8,000千円×(1+2+3+4+5)人 = 120,000千円
	合計 162,100千円 (うち社会福祉充実残額充当額 162,100千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—

事業名	特養等施設整備事業	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	約150人(特養、短期、通所利用者)	
事業の実施地域	三木市及び周辺市町ほか	
事業の実施時期	令和4年8月1日～令和9年3月31日	
事業内容	利用者の生活環境の快適性、利便性の向上を図るため、施設、設備の整備・改修などを行う。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び付帯設備等の整備・改修 ・感染対応設備の整備 ・電気設備・機器の整備 ・介護支援機器の導入
	2か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び付帯設備等の整備・改修 ・感染対応設備の整備 ・電気設備・機器の整備 ・介護支援機器の導入
	3か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び付帯設備等の整備・改修 ・感染対応設備の整備 ・電気設備・機器の整備 ・防犯設備の整備・運営 ・駐車場の整備 ・介護支援機器の導入
	4か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び付帯設備等の整備・改修 ・感染対応設備の整備 ・電気設備・機器の整備 ・防犯設備の運営 ・職員寮の建設 ・介護支援機器の導入
	5か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び付帯設備等の整備・改修 ・感染対応設備の整備 ・電気設備・機器の整備 ・防犯設備の運営 ・職員寮の建設 ・介護支援機器の導入

事業費積算 (概算)	・建物及び付帯設備等の整備・改修	138,000千円
	・感染対応設備の整備	20,000千円
	・電気設備・機器の整備	16,000千円
	・防犯設備の整備・運用	3,200千円
	・駐車場の整備	50,000千円
	・職員寮の建設	120,000千円
	・介護支援機器の導入	10,000千円
	合計	357,200千円(うち社会福祉充実残額充当額 357,200千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	-	

事業名	サ付住宅職員体制充実事業	
主な対象者	サービス付き高齢者向け住宅「しゅうらく庵」に勤務する職員	
想定される対象者数	5人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年8月1日～令和9年3月31日	
事業内容	職員の資質の向上及びサービス提供体制の充実を図るため、研修の支援、研修機会の拡充及び職員の増員などを行う。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員1人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員の処遇の改善
	2か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員1人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員の処遇の改善 ・サービスの向上及び職員の業務負担軽減のため新規職員1名採用
	3か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員1人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員の処遇の改善
	4か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員1人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員の処遇の改善

	5か年度目	<ul style="list-style-type: none"> ・職員2人を対象に業務関連資格取得のための費用助成 ・職員1人を対象に業務に関連した自己啓発に係る研修を受講するための費用助成 ・職員の処遇の改善
事業費積算 (概算)	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得助成 : 200千円×2人×5年 = 2,000千円 ・研修受講助成 : 30千円×1人×5年 = 150千円 ・職員処遇改善 : (60千円×5人×2年) + (60千円×6人×3年) = 1,680千円 ・新規職員採用 : 8,000千円×1人×4年 = 32,000千円 	
	合計	35,830千円(うち社会福祉充実残額充当額35,830千円)
地域協議会等の意見とその反映状況	-	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

社会福祉充実残高が、極めて多大な額となっており、当法人のこれまでの事業運営実績に照らし5年間の期間内で全額を活用することが困難であると判断するため。